

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	福岡県警察学校 P F I 手法による整備検討業務
業 務 概 要	建築・構造・電気・機械・外構計画（施設整備、維持管理・運営業務）に関する検討 一式、金融・法務分野に関する検討 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東 2－1 0－7
契 約 年 月 日	令和 7 年 8 月 5 日
契 約 業 者 名	福岡県警察学校 P F I 手法による整備検討業務 P w C ・昭和設計設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区大手町 1－1－1
契 約 金 額	1 7 1，6 0 0，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	1 7 2，4 8 0，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東 2－1 0－7
業 種 区 分	建築関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7 年 8 月 6 日
履 行 期 間（至）	令和 1 0 年 3 月 2 4 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 福岡県警察学校 PFI 手法による整備検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東 2 丁目 1 0 番 7 号
国土交通省 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住 所： 東京都千代田区大手町 1－1－1
会社名： 福岡県警察学校 P F I 手法による整備検討業務
P w C ・ 昭和設計設計共同体
電 話： 0 3－6 2 1 2－6 8 8 0
4. 契約適用法令：会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、PFI 手法による福岡県警察学校の移転整備を実施するにあたり、低廉且つ良質なサービスを提供する事業者の選定・契約を目的とする。
 - 2) 業務の内容
本業務は、福岡県警察学校を PFI 手法により移転整備するため、金融、法務、技術に関する検討を行う業務である。
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が 1 5 者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 2 3 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ③「PFI 事業参画を促すための、リスク項目の抽出方法、整理・評価方法」に係る技術力を備えていると判断される。

特に評価項目「実施方針及び手法」では、業務上配慮すべき事項が的確に記載されており、業務の理解度及び業務の取組体制が高く評価された。また、評価テーマ③では、与条件を整理した上で具体的なリスクおよびその対応案が示され的確性のある優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
営繕部計画課長